
最期の一時

新

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

最期の一時

【コード】

N1696I

【作者名】

新

【あらすじ】

愛する人との別れをえがいたワンシーン

静かな病室で突然鳴り響く機械音。
たくさん看護士と先生が、慌てた様子で病室に駆け込んでくる。
慌ただしい足音、切羽詰まった声。

僕はひとりぽつんと立ち尽くす。

ふと気が付けば、病室はしんと静まり返っていた。さっきまでのあの騒がしさがまるで嘘のように。

いつもと同じ静かな病室。そこには、いつもと同じように僕とベックトに横たわるあなたがいる。

ただ少し違うのは、あんなにたくさんあった機械がなにひとつ無くなってること。

そして、君の心臓が動くのをやめたこと。

たったそれだけの違い。

でもそれらが意味することは、あまりにも残酷な現実で、僕は気付かないふりをした。

僕はまだ温かいあなたを抱きしめながら、眠りにつく。

明日にはきつと、全てを受け入れるから。だから、もう少しだけ、いつものように幸せな時間を過ごさせてね。

眠る彼の瞳から、たくさんの想いが零れ落ちた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1696i/>

最期の一時

2010年12月2日14時52分発行